

フェリーさんふらわあは「もう一度、九州。」キャンペーンを実施致します

株式会社フェリーさんふらわあ(代表取締役社長:興村明仁)は、「もう一度、九州。」キャンペーンを実施致しますのでお知らせいたします。

当社は、1912年(明治45年)、「紅(くれない)丸」の就航により始まった旧大阪商船の阪神～別府航路を引き継ぎ、同航路は昨年100周年を迎えるました。同航路は、昭和30年代・40年代に、新婚旅行のカップルや修学旅行生で賑わい、昭和38年(1963年)には、利用客数が年間145万人と昭和28年からの10年間で倍増し、大阪万国博覧会開催の昭和45年には史上最高の150万人を記録しました。当時は新婚旅行客の乗船が目立ち同航路就航船は「新婚旅行船」とまで呼ばれていました。また、二隻の修学旅行専用船(わかば丸、ふたば丸)の就航により修学旅行での利用にも拍車がかかり、両船の就航6年目を迎えた昭和43年には、修学旅行客が100万人を突破し「浮かぶ教室」とも呼ばれていました。

当時、同航路によって新婚旅行や修学旅行で九州を訪れたお客様に、思い出の地を、思い出の航路で、今一度訪れて頂くべく、「もう一度、九州。」キャンペーンを開始することと致しました。「もう一度、九州。」でご提供する船旅は、当社より格段にグレードアップしており、バイキング形式のレストランでのお食事、週末の出港時の紙テープ投げ、お客様をお迎えするジャズの生演奏(さんふらわあジャズナイト)、船上での各種アトラクションなどお客様をおもてなしいたします。

キャンペーン概要

○旅行商品の新設

当時、新婚旅行や修学旅行で人気のあった九州各地を、思い出の当社船で訪れて頂くという船旅旅行商品を造成し、キャンペーン販売を致します。

※当社グループ会社 さんふらわあトラベル株式会社が販売致します。

同キャンペーンにてご乗船頂いたお客様には、数々の特典(※)をご提供します。

※特典の内容は旅行商品によって異なります。

※特典例…「懐かしのポストカード」進呈、「ウェルカムフルーツ」(内容は日によって異なります)等

○「さんふらわあ歴史館」がオープン

別府観光港に歴代就航船のモデルシップや懐かしいポスター等を展示する「さんふらわあ歴史館」が2013年4月6日にオープンしました。

※同館に展示されているモデルシップの写真を添付にてご紹介しております。

○昼間の臨時運航を継続

「よみがえる昼の瀬戸内航路」と銘打った、昼間の臨時運航を継続して実施致します。昭和30年代・40年代、阪神～別府は旅客を対象に昼間に運航していました。現在では夜間の運航ですが、当社では、多島美の海と謳われる瀬戸内海を楽しんで頂くべく、年間数回昼間に「よみがえる昼の瀬戸内航路」として臨時運航を行っています。今年は、4月21日に実施済みで、6月2日、10月13日、11月3日に実施を予定しております。



懐かしの、昭和レトロ写真

←昭和30年代の新婚旅行で別府を訪れた夫婦



↑昭和30年代の北浜と、旧別府港

本件に関するお問い合わせは以下までお願ひいたします。

株式会社フェリーさんふらわあ 旅客営業部 営業企画室 室長 芦村 和男

TEL:078-857-5470 FAX:078-857-5474 Email:kazuo.ashimura@ferry-sunflower.co.jp

船に泊まろう。



フェリーさんふらわあ
www.ferry-sunflower.co.jp

【添付】

■「さんふらわあ歴史館」に展示中の歴代就航船のモデルシップ(年号は就航年)。

船名			
船名	るり丸 1948年	くれない丸(3代目) 1960年	こはく丸 1963年
総トン数	1,878トン	2,999トン	2,671トン
全長	80.8m	86.7m	83.3m
航海速力	17.0ノット	18.0ノット	18.0ノット
旅客定員	919名	1,166名	1,198名

船名			
船名	あいぼり丸 1967年	こばると丸 1967年	ゆふ丸 1971年
総トン数	3,165トン	3,133トン	3,205トン
全長	89.35m	89.35m	89.35m
航海速力	19.5ノット	19.5ノット	20.0ノット
旅客定員	1,280名	1,280名	1,200名

船名		
船名	黒潮丸 1971年	(ご参考)さんふらわあ あいぼり 2008年
総トン数	4,963トン	9,300トン
全長	124.17m	153.0m
航海速力	23.0ノット	22.4ノット
旅客定員	1,280名	710名

船に泊まろう。



フェリーさんふらわあ
www.ferry-sunflower.co.jp